

H30 市内保育園(認定こども園保育園部分、小規模保育含む)アンケート結果

資料6-2

- 質問1 お子さんは喜んで保育園に登園していますか？
質問2 お子さんの発達に合った保育内容となっていますか？
質問3 お子さんの情報は、保育士間で連携し、的確に保護者に伝えられていますか？
質問4 保育園を通して家庭では気が付きにくいお子さんの新しい側面を発見されることはありますか？
質問5 保育園の行事は、お子さんとの絆を深めるための一助となっていますか？
質問6 園での発熱や怪我への対応は、家庭との連携をとりながら適切な対応をされていますか？
質問7 給食の献立は工夫されていると思いますか？
質問8 上記を踏まえて、お子さんが通っている保育園に満足していますか。

■ 対 象 公立保育園4園(旧町単位ごとに1園を抜粋)認定こども園、小規模保育(各1園)に通う園児の保護者全員
■ 実施期間 平成31年2月21日～3月4日
■ 回 答 数

対象園	対象者数	回答者数	回答率
公立保育園(芳野、須ヶ口、一場、中之切)	434	369	85.0%
認定子ども園(ゆめのもりこどもえん)	83	60	72.3%
小規模保育(なのはな保育園)	17	16	94.1%
合計	534	445	83.3%

＜全体＞		そう思う		← どちらとも言えない		→ そう思わない			
回答	1	2	3	4	5	無回答	1,2の割合		
質問1	295	106	36	6	2	0	90.1%		
質問2	294	127	20	4	0	0	94.6%		
質問3	254	143	30	14	4	0	89.2%		
質問4	273	132	34	5	1	0	91.0%		
質問5	293	126	24	2	0	0	94.2%		
質問6	327	91	18	6	2	1	93.9%		
質問7	306	111	19	6	3	0	93.7%		
質問8	350	79	14	2	0	0	96.4%	満足度	

満足度

＜区分別＞		そう思う		← どちらとも言えない		→ そう思わない		無回答	1,2の割合
回答		1	2	3	4	5			
質問1	公立保	242	91	28	6	2	0	90.2%	
	認定子	39	14	7	0	0	0	88.3%	
	小規模	14	1	1	0	0	0	93.8%	
質問2	公立保	238	108	19	4	0	0	93.8%	
	認定子	41	18	1	0	0	0	98.3%	
	小規模	15	1	0	0	0	0	100.0%	
質問3	公立保	208	123	22	12	4	0	89.7%	
	認定子	31	19	8	2	0	0	83.3%	
	小規模	15	1	0	0	0	0	100.0%	
質問4	公立保	226	109	28	5	1	0	90.8%	
	認定子	31	23	6	0	0	0	90.0%	
	小規模	16	0	0	0	0	0	100.0%	
質問5	公立保	238	108	21	2	0	0	93.8%	
	認定子	42	17	1	0	0	0	98.3%	
	小規模	13	1	2	0	0	0	87.5%	
質問6	公立保	268	78	16	5	2	0	93.8%	
	認定子	46	11	2	1	0	0	95.0%	
	小規模	13	2	0	0	0	1	93.8%	
質問7	公立保	248	98	19	1	3	0	93.8%	
	認定子	42	13	0	5	0	0	91.7%	
	小規模	16	0	0	0	0	0	100.0%	
質問8	公立保	285	70	12	2	0	0	96.2%	
	認定子	49	9	2	0	0	0	96.7%	
	小規模	16	0	0	0	0	0	100.0%	

＜年齢別満足度(質問8)＞

		← どちらとも言えない →						
回答	1	2	3	4	5	無回答	1,2の割合	
0歳児	26	3	1	0	0	1	93.5%	
1歳児	43	3	0	0	0	1	97.9%	
2歳児	51	6	1	0	0	1	96.6%	
3歳児	81	21	4	1	0	1	94.4%	
4歳児	79	24	5	1	0	1	93.6%	
5歳児	70	22	3	0	0	1	95.8%	

＜その他欄外意見＞

- 自由意見欄があるとよかった

＜総評＞

- ・満足度(質問8の1,2)は公立保育園、認定こども園、小規模保育全てで95%を超えている。
- ・なのはな保育園は、対象者数は少ないものの、満足度(質問8の1,2)が100%ということから、小規模保育ならではのきめ細かい保育がなされていると考えられる。
- ・質問3と質問4の結果が他と比べて低いことから、保育士と保護者とのコミュニケーションを増やしてほしい保護者が多いように思われる。
- ・ゆめのもりこどもえんの質問7の結果が、平成28年の70%台から大幅に上昇し、90%を超えていることから、アンケート結果を踏まえた改善がなされていると言える。

